

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午後、水産試験場小割前の海水を検鏡しましたので結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモイが最高で50cells/ml、ヘテロシグマ・アカシオが最高で327,000cells/ml確認されました。浦ノ内湾の広い範囲で海水が着色しており、ヘテロシグマ・アカシオが漁業被害が想定される細胞密度を超えています。

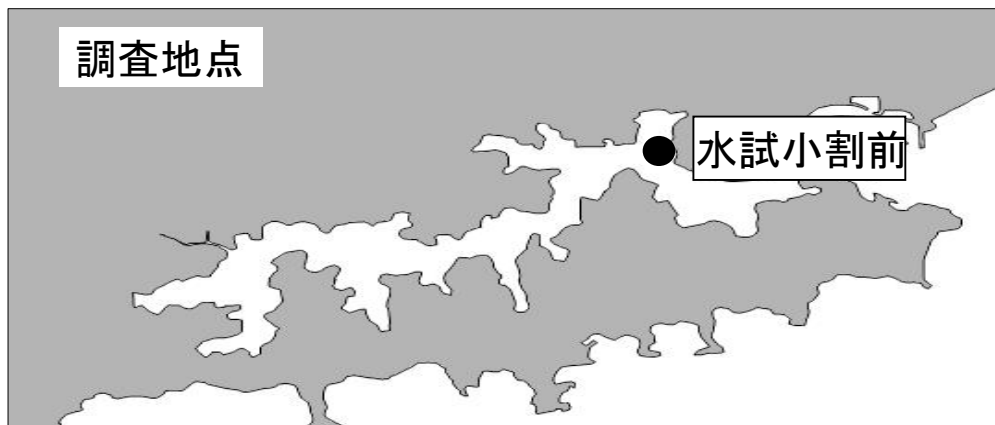
今後も増殖・拡大する可能性があり、餌止の実施等の慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

調査地点	水深	カレニア・ミキモイ	ヘテロシグマ・アカシオ
水試小割前	0m	0	327,000
	2m	50	400
	5m	10	300

漁業被害が想定される細胞密度
 ・カレニア・ミキモイ：
 数百～数千cells/ml(魚類のへい死)
 ・ヘテロシグマ・アカシオ：
 50,000～cells/ml(魚類等のへい死)



「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>